

「第4次海南市人権施策推進行動計画」及び
「第4次海南市男女共同参画基本計画」策定のための

事業所調査 結果報告書

令和3年9月

海南市

目 次

I	調査概要.....	1
	1. 調査の目的	1
	2. 調査の方法	1
	3. 回収結果	1
	4. 数値等の基本的な取扱いについて	1
II	調査結果.....	2
	1. 事業所について	2
	2. 人権について	4
	3. 男女共同参画について	6
III	調査票（参考）	21

I 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、本市に所在する事業所を対象に、人権及び男女共同参画に関するお考えをおうかがいし、「人権施策推進行動計画・男女共同参画基本計画」策定の基礎資料とさせていただくために実施しました。

2. 調査の方法

- (1) 調査対象
市内の事業所
- (2) 調査対象数
50 事業所
- (3) 調査方法
郵送による調査票の配布・回収
- (4) 調査期間
令和3年7月21日～8月3日

3. 回収結果

- | | |
|---------|-------|
| (1) 配布数 | 50 |
| (2) 回収数 | 38 |
| (3) 回収率 | 76.0% |

4. 数値等の基本的な取扱いについて

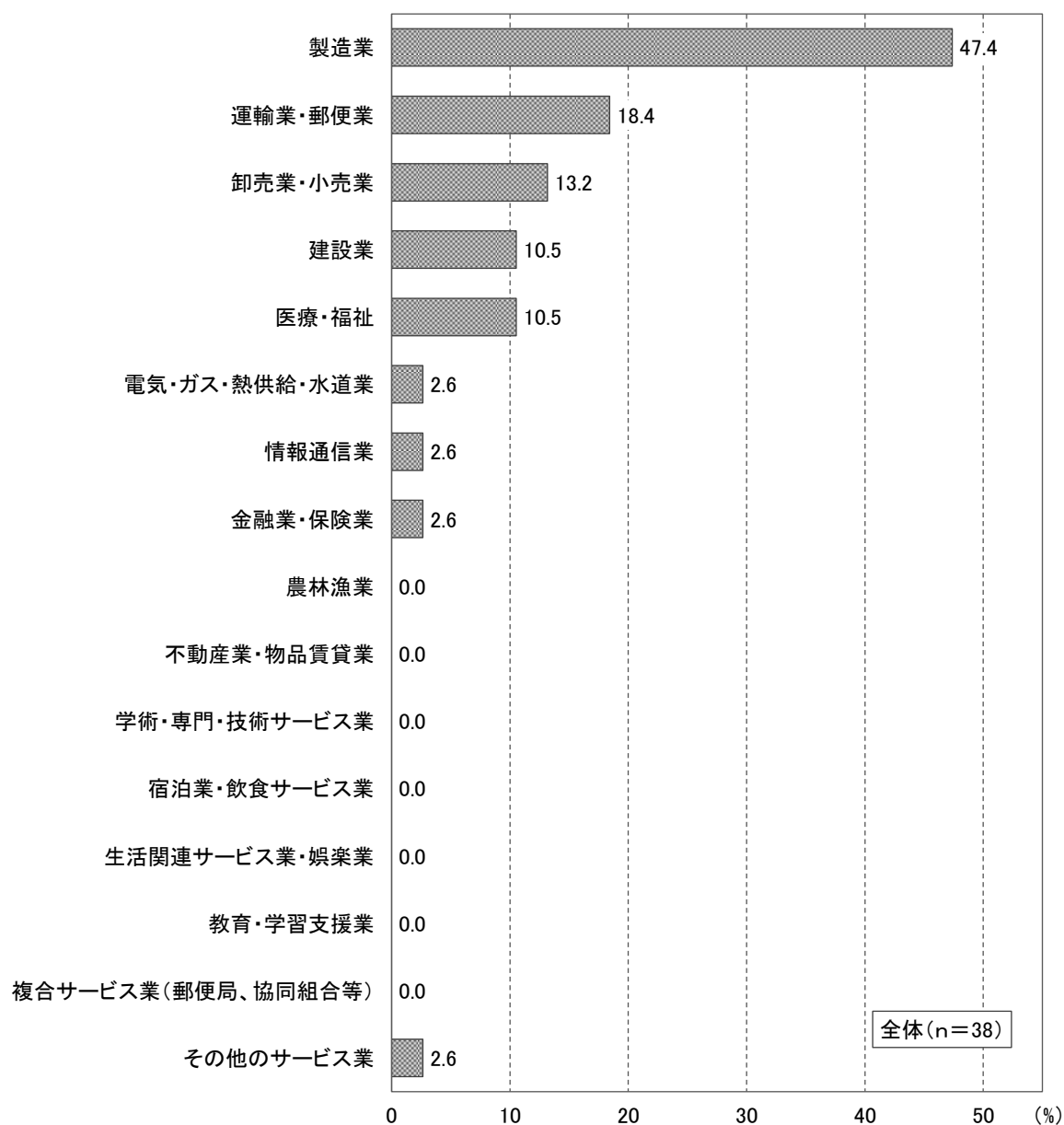
- ・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- ・基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。（回答者総数または該当者数）
- ・文中、グラフ中の設問カテゴリー（選択肢）の文言は、一部簡略化する場合があります。
- ・文中、グラフ中の数値や選択肢の文言は、一部省略・簡略化してあります。また、割合が0%であった箇所の数値は基本的に省略しています。
- ・質問の終わりに【複数回答可】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であるため、該当する回答の合計比率は100%を超える場合があります。

Ⅱ 調査結果

1. 事業所について

A 貴事業所の営まれている産業分類は次のうちどれですか。【複数回答可】

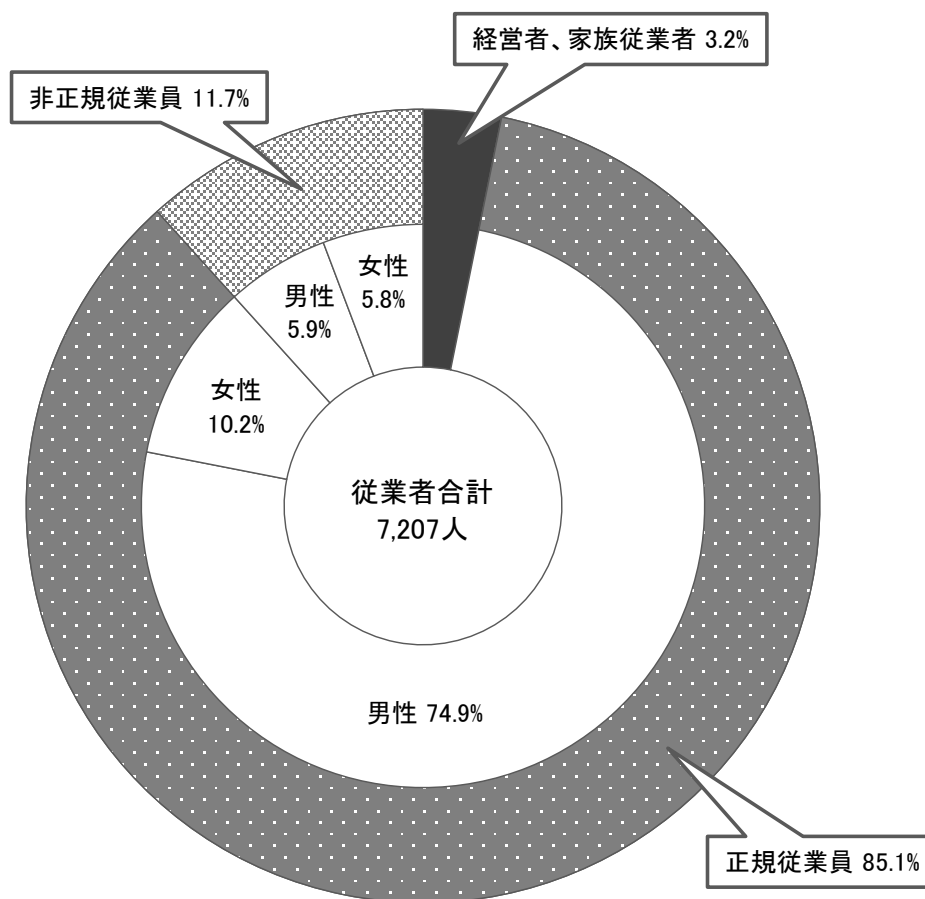
「製造業」が47.4%と最も高く、次いで、「運輸業・郵便業」(18.4%)、「卸売業・小売業」(13.2%)の順となっています。



B 現在の貴事業所の従業者数についてご回答ください。

全体では、「経営者、家族従業者」が 3.2%、「正規従業員」が 85.1%、「非正規従業員」が 11.7%となっています。

性別で見ると、「正規従業員」では、男性が 74.9%と女性（10.2%）より高くなっています。

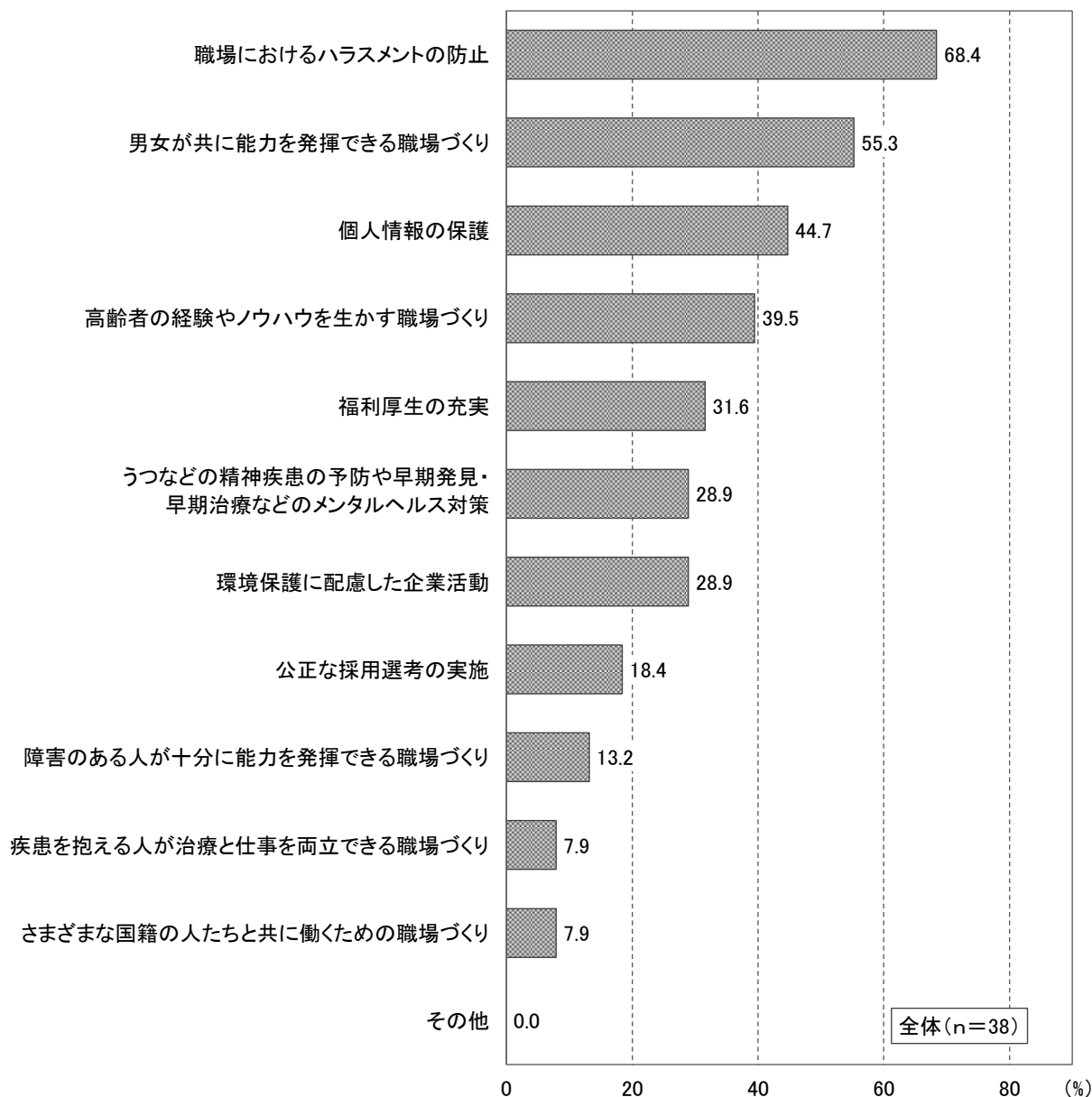


2. 人権について

問 1

人権に関する事柄で、貴事業所において、特に関心があることはどのようなことですか。【複数回答可】

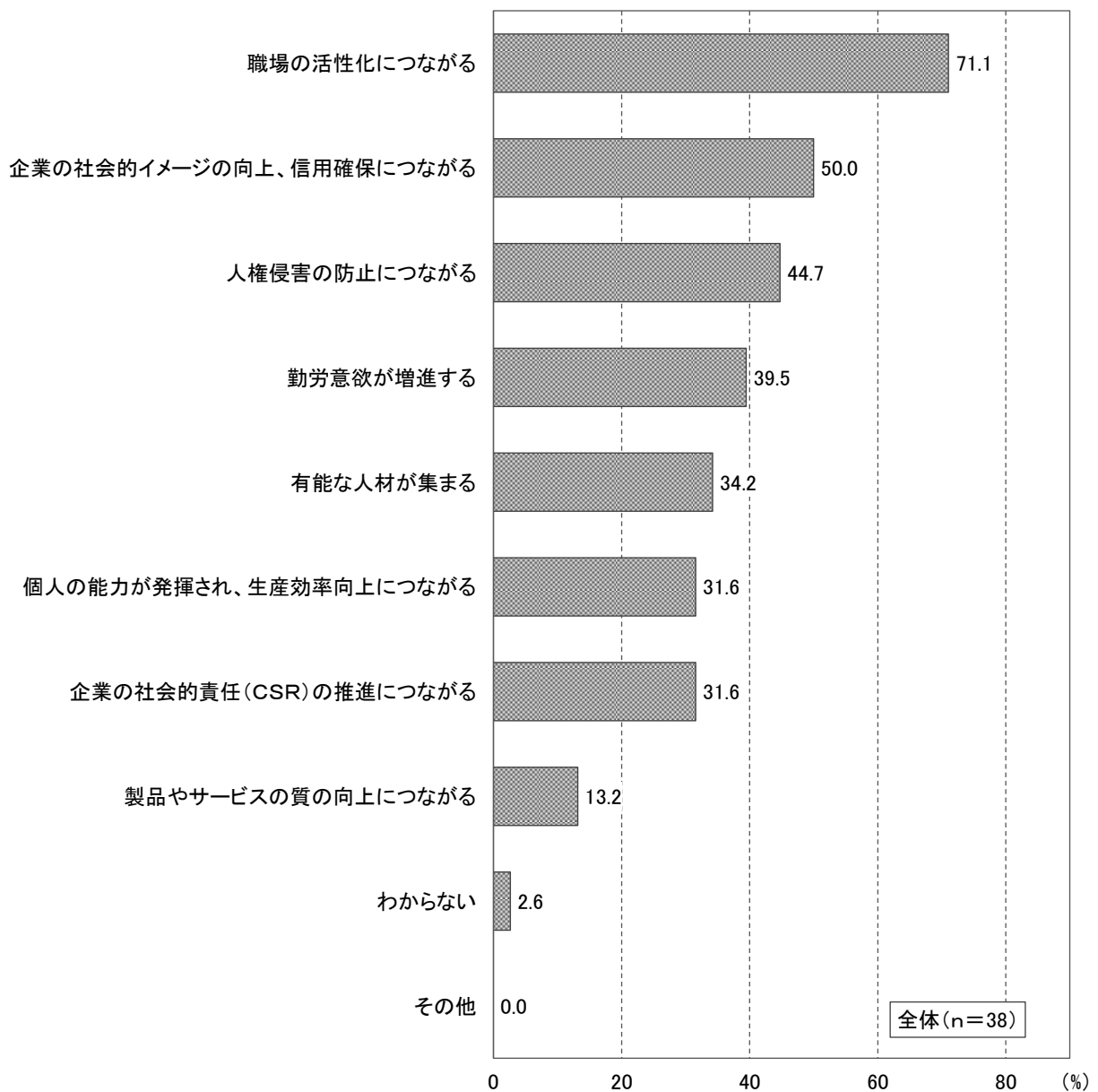
「職場におけるハラスメントの防止」が68.4%と最も高く、次いで、「男女が共に能力を発揮できる職場づくり」(55.3%)、「個人情報の保護」(44.7%)の順となっています。



問2

人権に関する取り組みを進めることにより、貴事業所における人権意識が高まることによってもたらされる効果について、どのようなことがあると考えられますか。【複数回答可】

「職場の活性化につながる」が71.1%と最も高く、次いで、「企業の社会的イメージの向上、信用確保につながる」(50.0%)、「人権侵害の防止につながる」(44.7%)の順となっています。



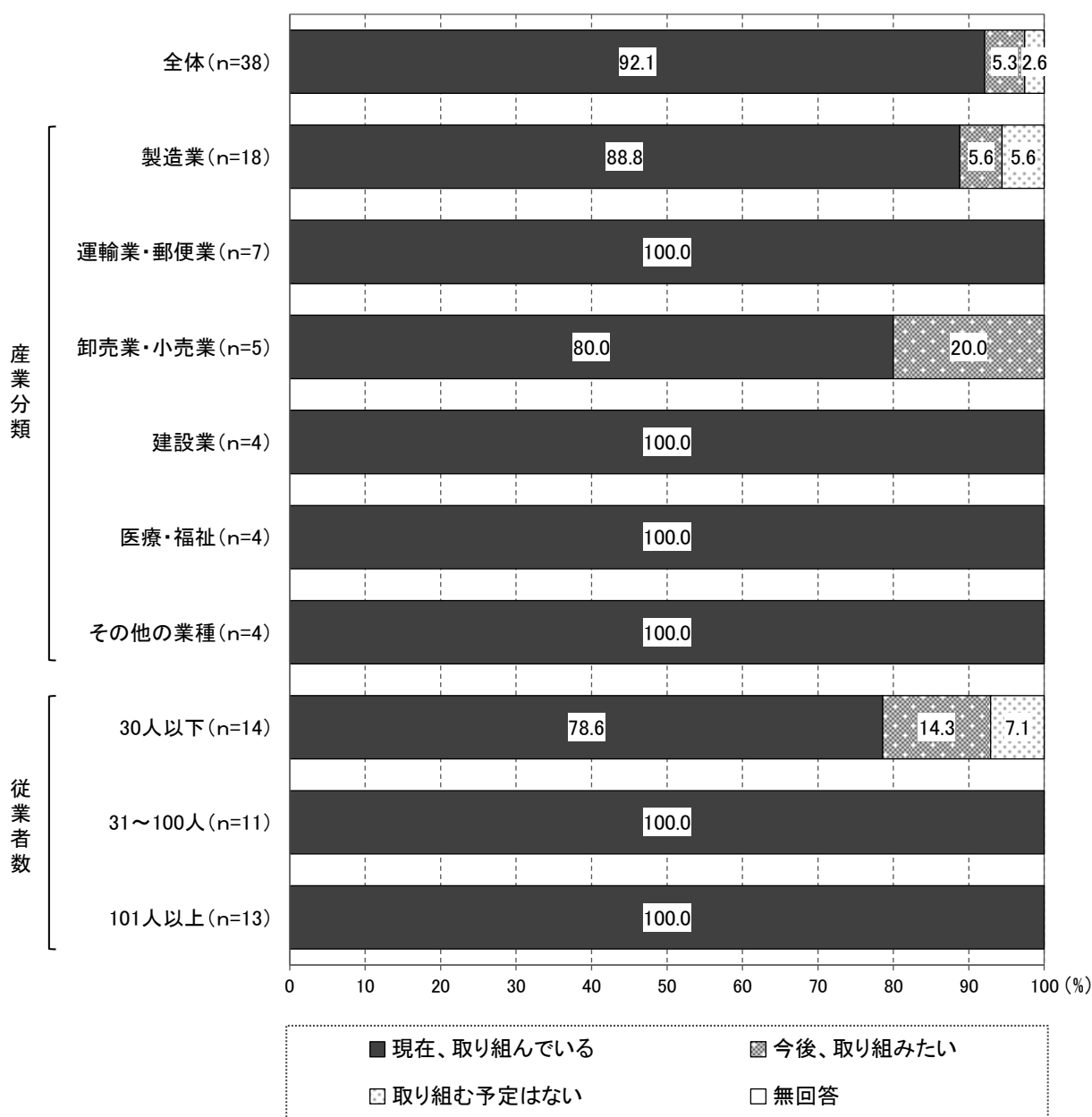
3. 男女共同参画について

問3

男女がともに育児・介護をしながら働けたり、ワーク・ライフ・バランスの向上を図れたりするよう、取り組んでいることはありますか。

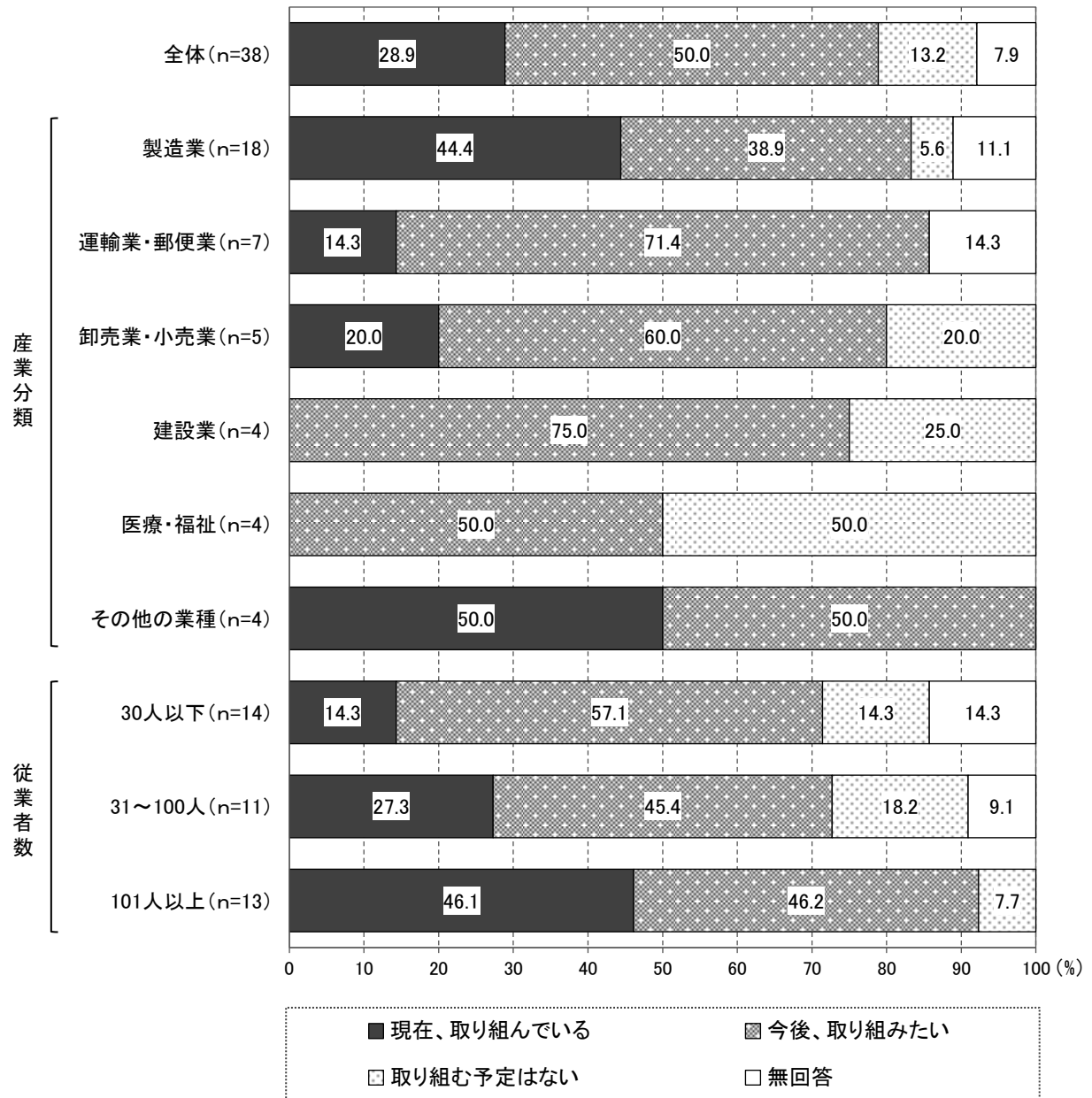
① 有給休暇の取得を促すこと

全体では、「現在、取り組んでいる」が92.1%と最も高く、次いで、「今後、取り組みたい」(5.3%)、「取り組む予定はない」(2.6%)の順となっています。



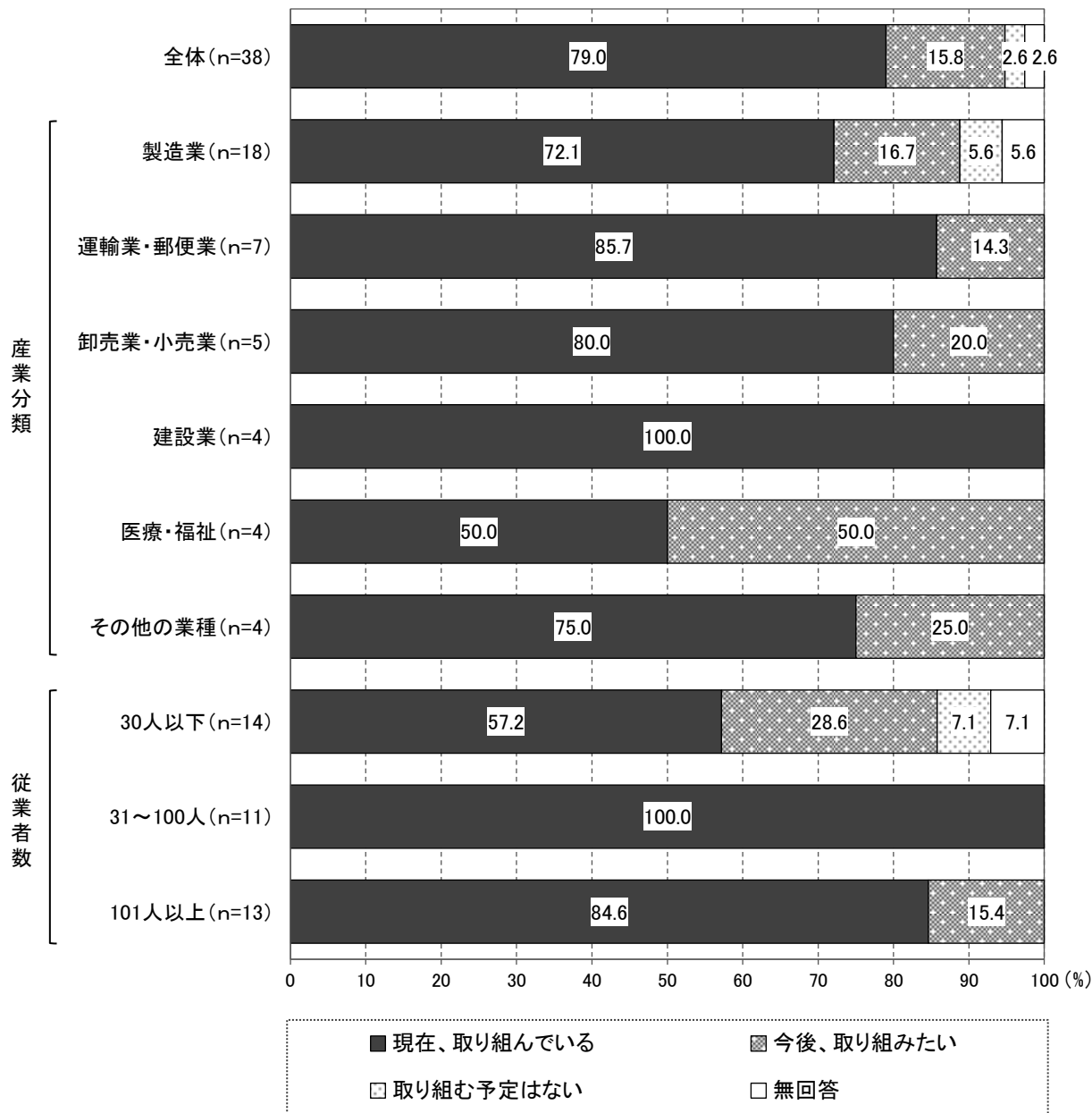
② 男性への育児・介護休暇や短時間勤務制度の利用を促すこと

全体では、「今後、取り組みたい」が50.0%と最も高く、次いで、「現在、取り組んでいる」(28.9%)、「取り組む予定はない」(13.2%)の順となっています。



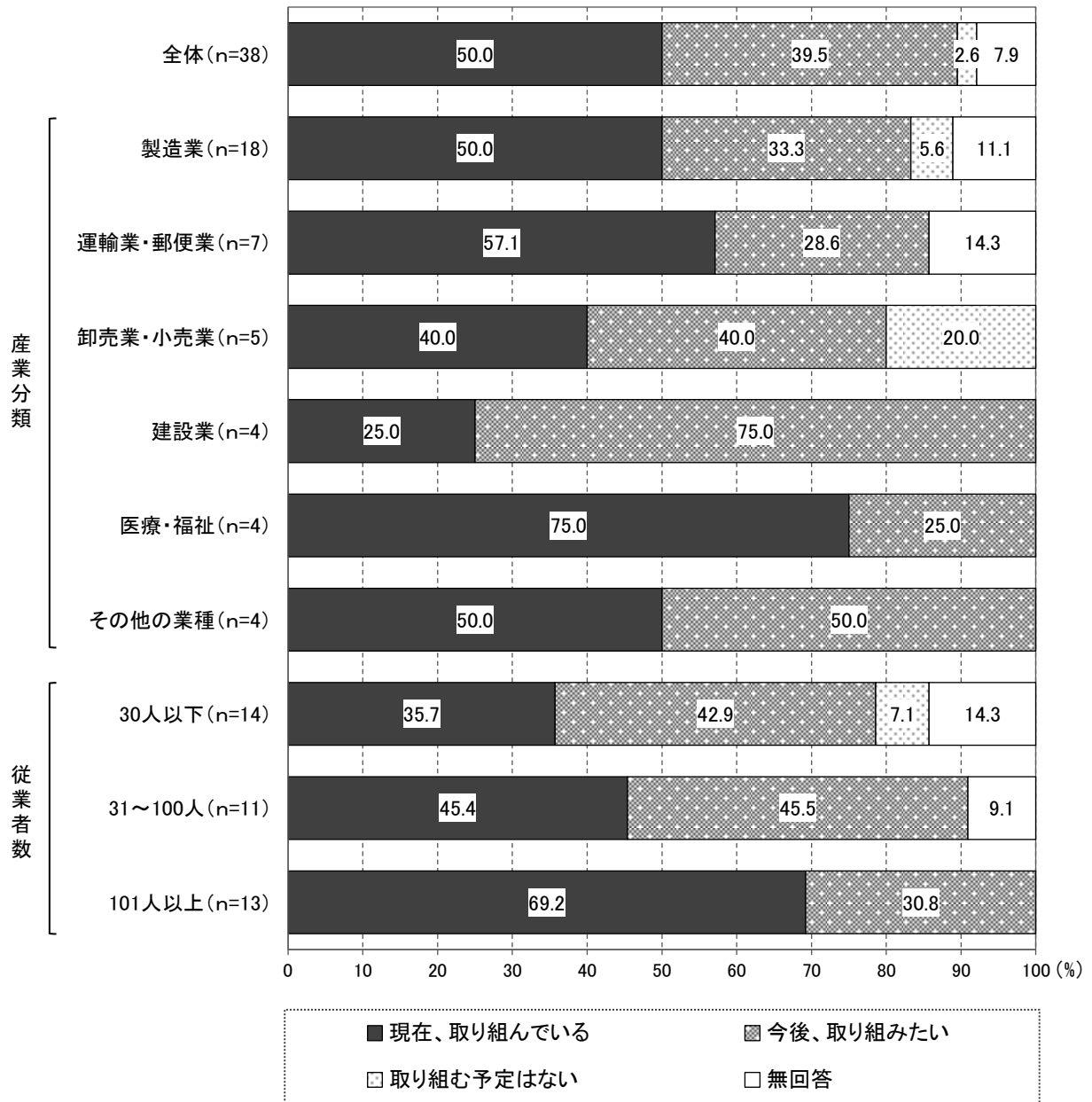
③ 長時間残業の削減や労働時間の短縮等、働き方の見直し

全体では、「現在、取り組んでいる」が79.0%と最も高く、次いで、「今後、取り組みたい」(15.8%)、「取り組む予定はない」(2.6%)の順となっています。



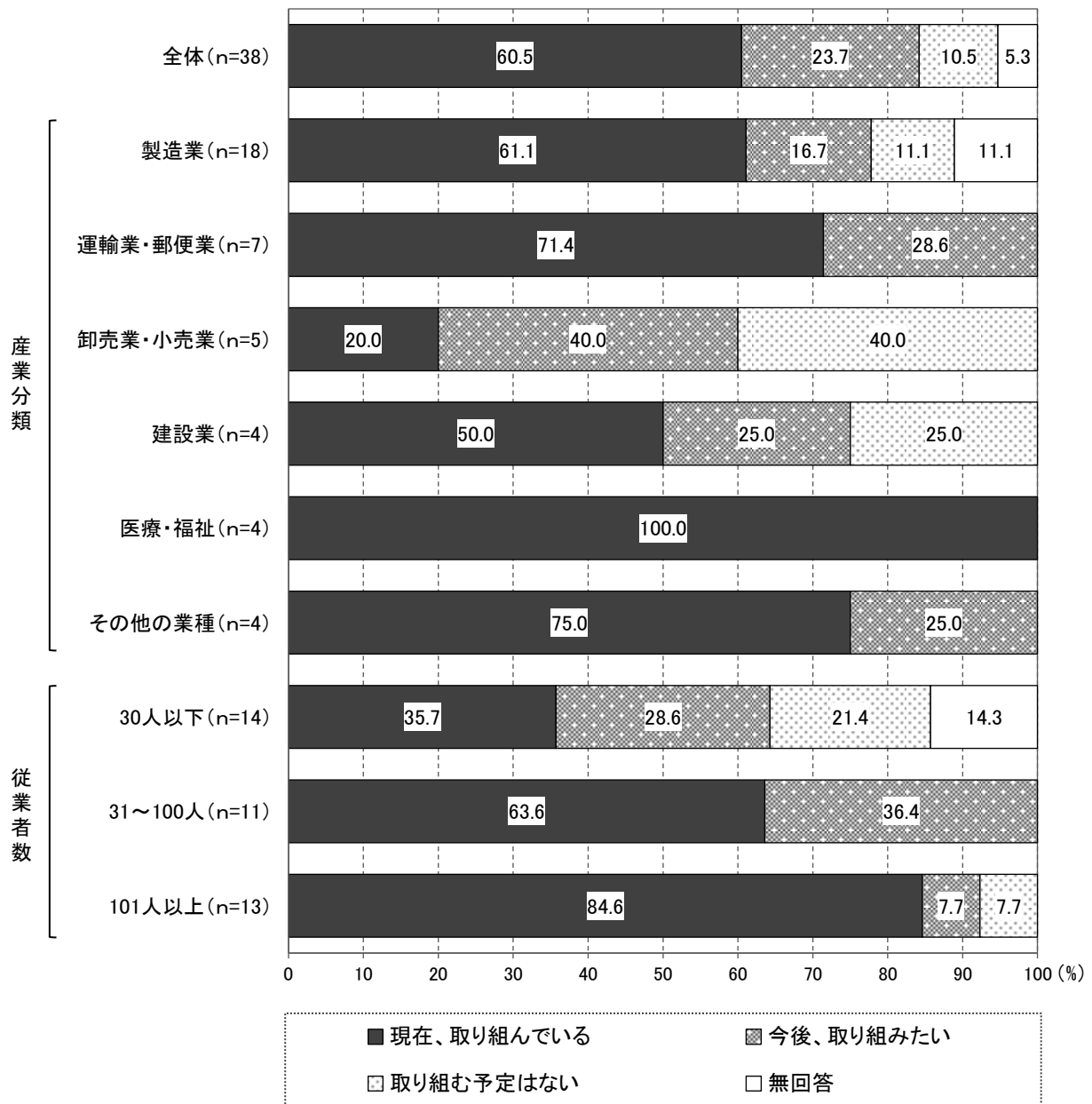
④ 仕事と育児・介護の両立支援制度を利用しやすい事業所の雰囲気づくり

全体では、「現在、取り組んでいる」が50.0%と最も高く、次いで、「今後、取り組みたい」(39.5%)、「取り組む予定はない」(2.6%)の順となっています。



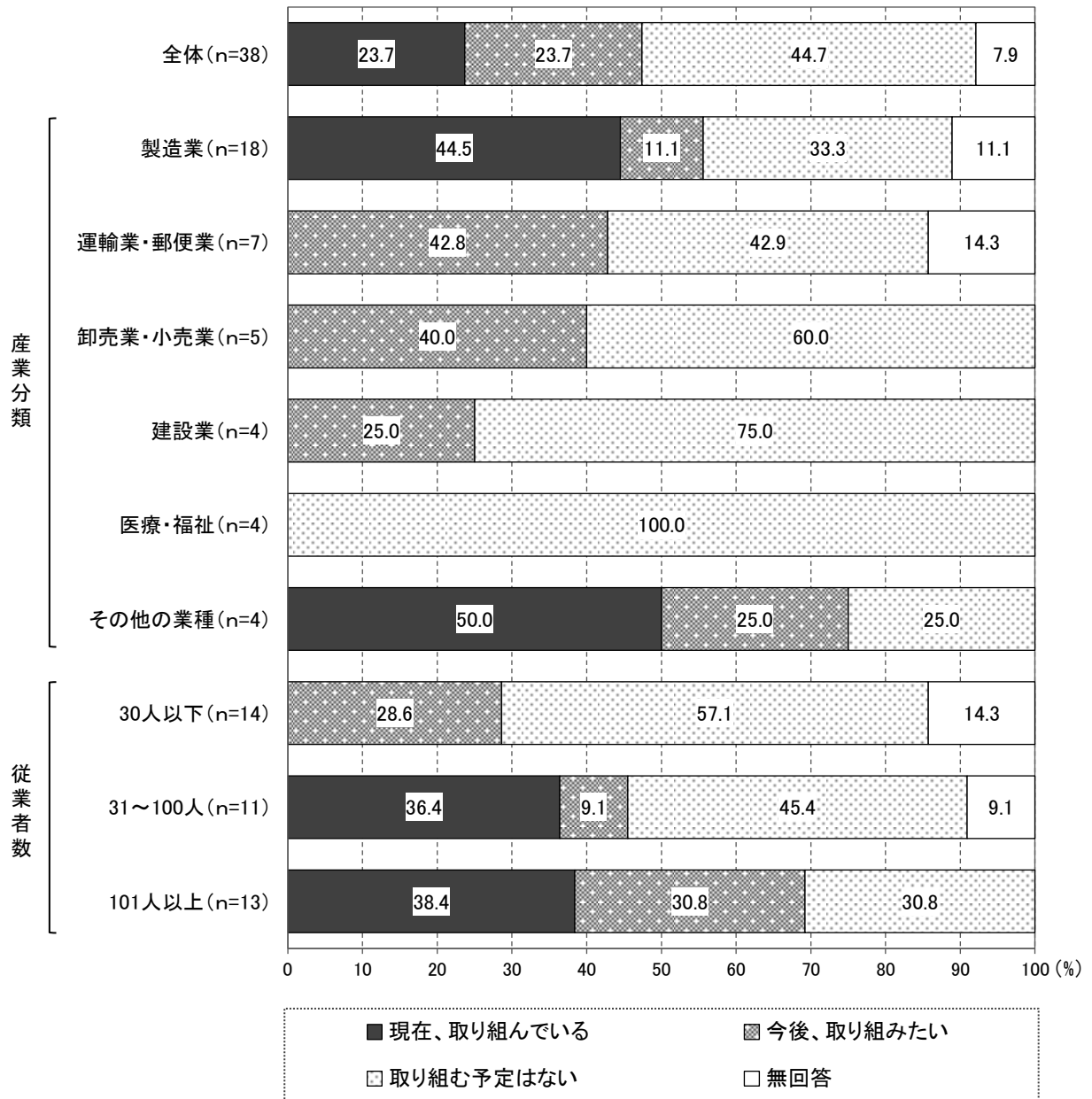
⑤ 従業員に対する研修や啓発

全体では、「現在、取り組んでいる」が60.5%と最も高く、次いで、「今後、取り組みたい」(23.7%)、「取り組む予定はない」(10.5%)の順となっています。



⑥ テレワークができる環境の整備

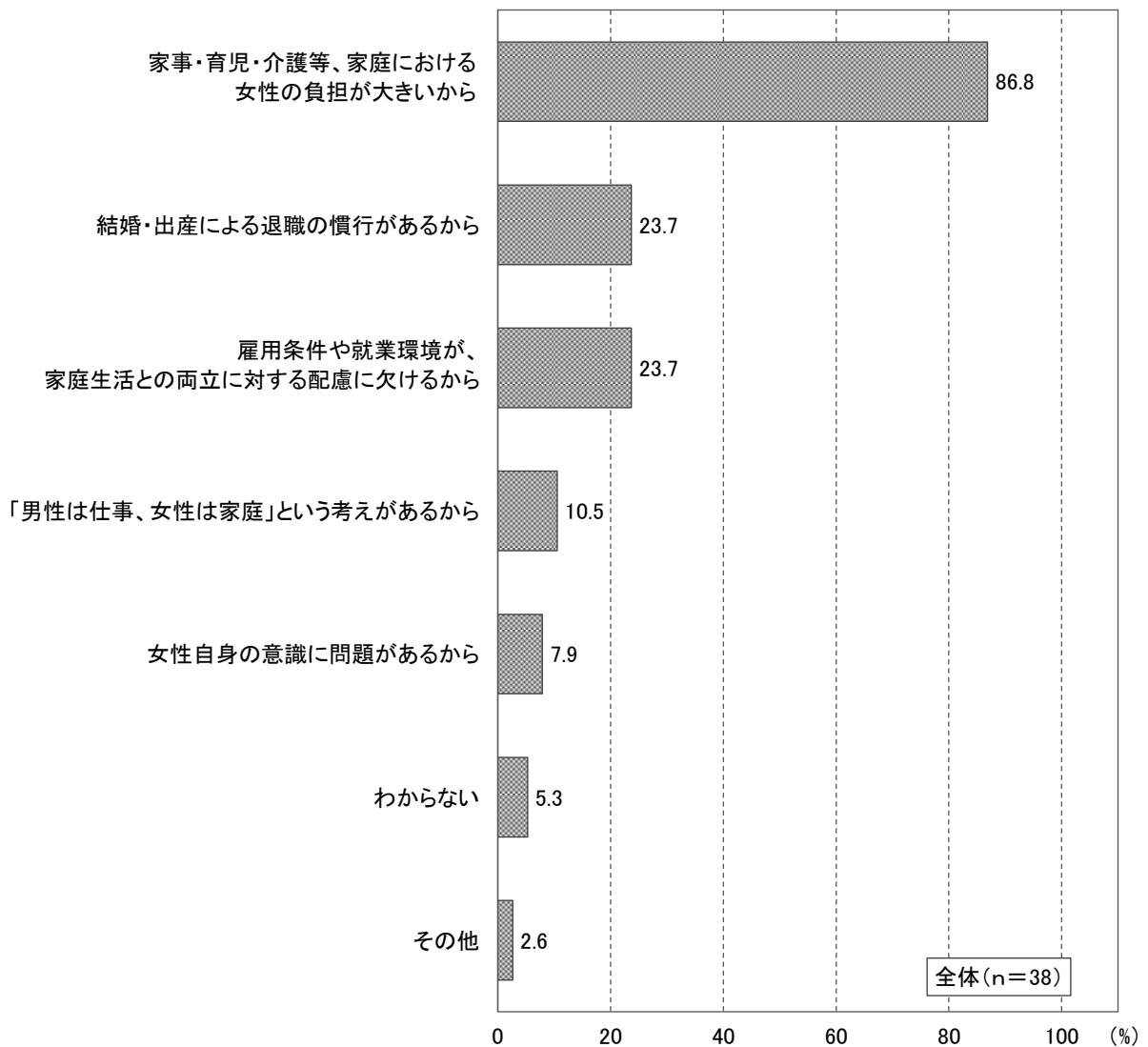
全体では、「取り組む予定はない」が44.7%と最も高く、次いで、「現在、取り組んでいる」・「今後、取り組みたい」(23.7%で同率)の順となっています。



問 4

女性の継続就業を困難にする原因はどこにあると考えますか。
【複数回答可】

「家事・育児・介護等、家庭における女性の負担が大きいから」が 86.8%と最も高く、次いで、「結婚・出産による退職の慣行があるから」・「雇用条件や就業環境が、家庭生活との両立に対する配慮に欠けるから」(23.7%で同率)、「男性は仕事、女性は家庭」という考えがあるから」(10.5%)の順となっています。



★その他（具体的に）

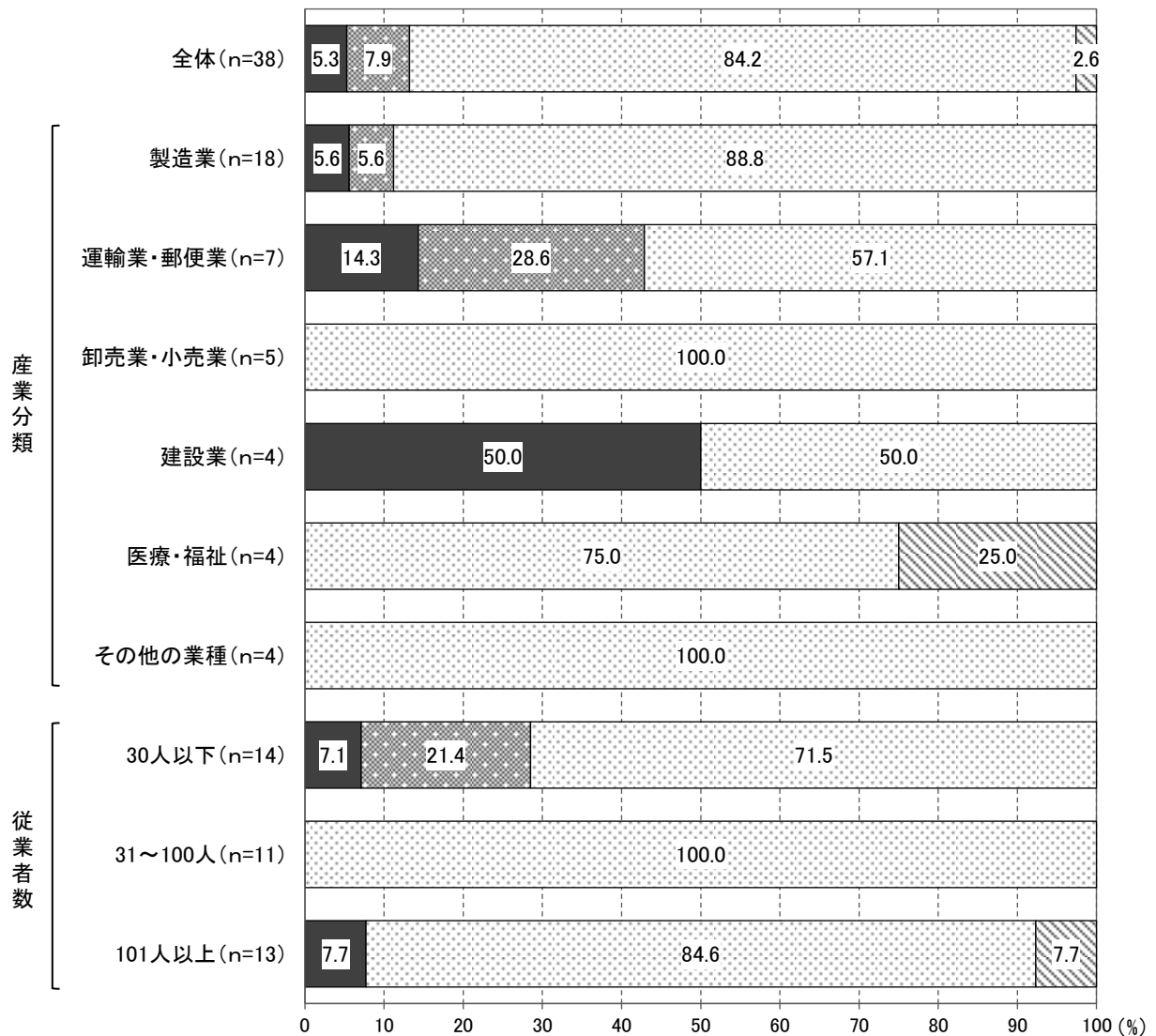
継続就業が困難になっていない。

製造業

問5 現在、貴事業所における女性と男性は平等だと思いますか。

① 採用時の条件

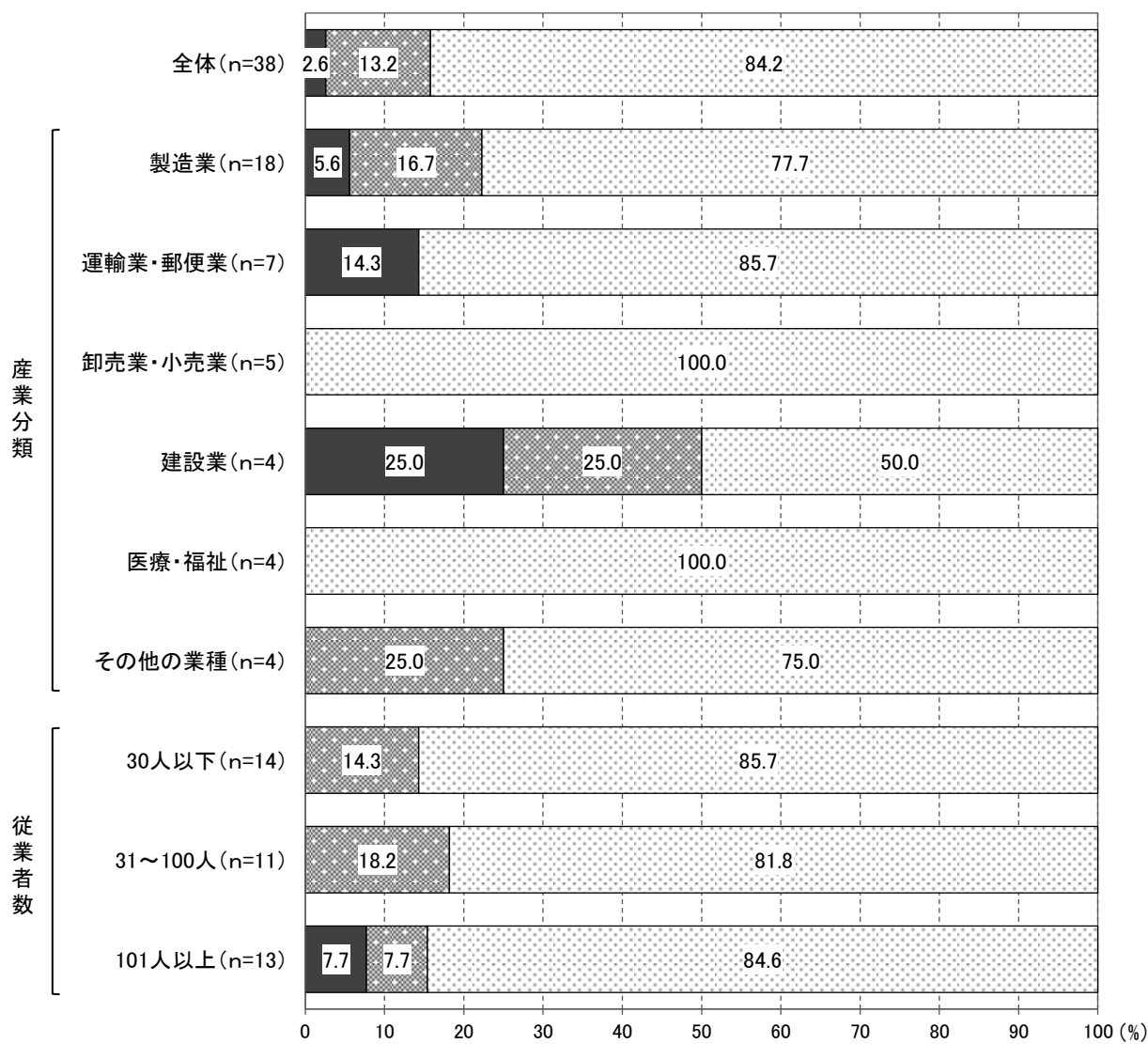
全体では、「平等である」が84.2%と最も高く、次いで、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」(7.9%)、「男性の方が非常に優遇されている」(5.3%)の順となっています。



- 男性の方が非常に優遇されている
- ▣ どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- ▤ どちらかといえば女性の方が優遇されている
- ▥ 女性の方が非常に優遇されている
- ▦ わからない
- 無回答

② 賃金

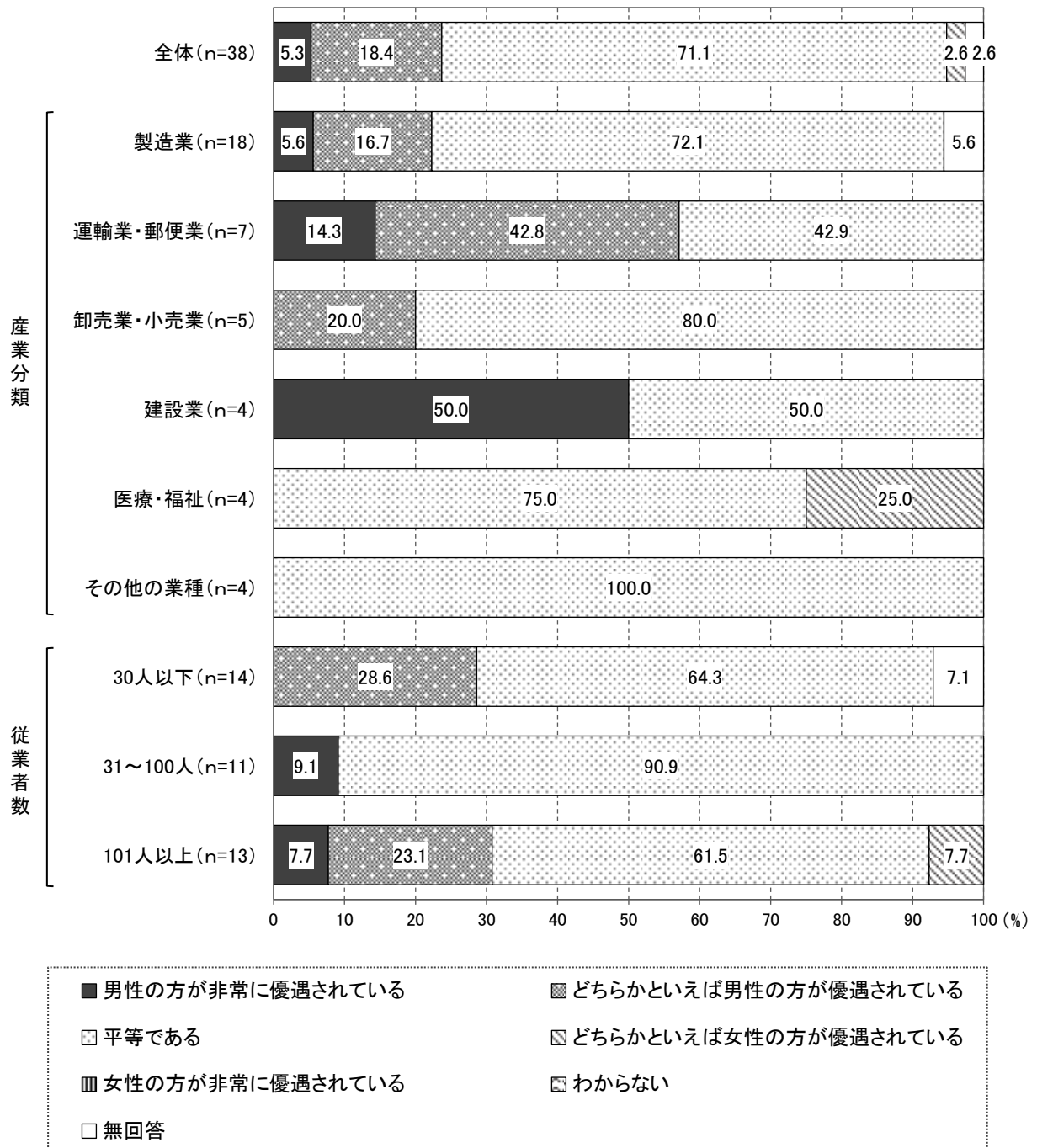
全体では、「平等である」が84.2%と最も高く、次いで、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」(13.2%)、「男性の方が非常に優遇されている」(2.6%)の順となっています。



- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

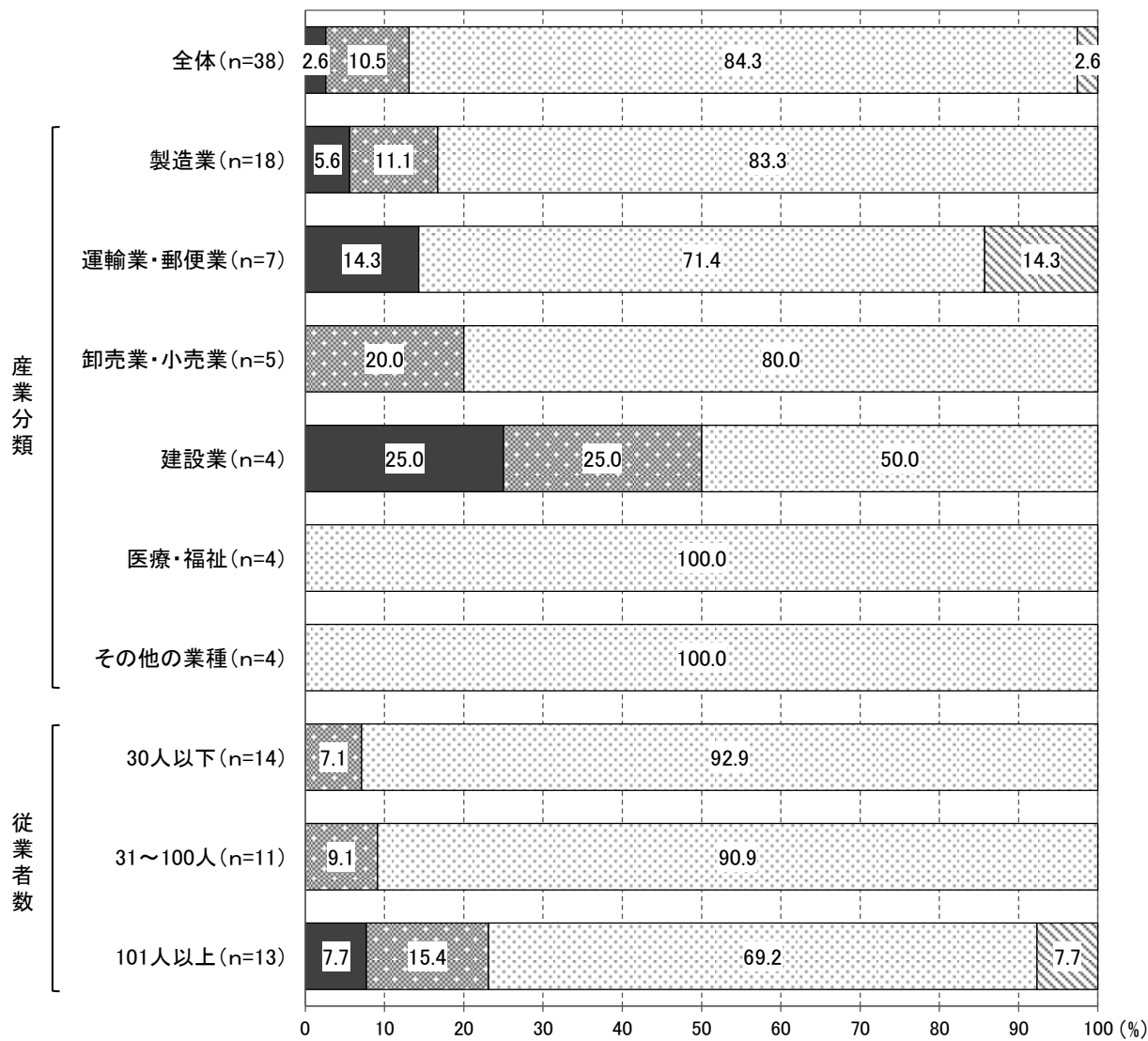
③ 昇進・昇給

全体では、「平等である」が71.1%と最も高く、次いで、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」(18.4%)、「男性の方が非常に優遇されている」(5.3%)の順となっています。



④ 能力評価

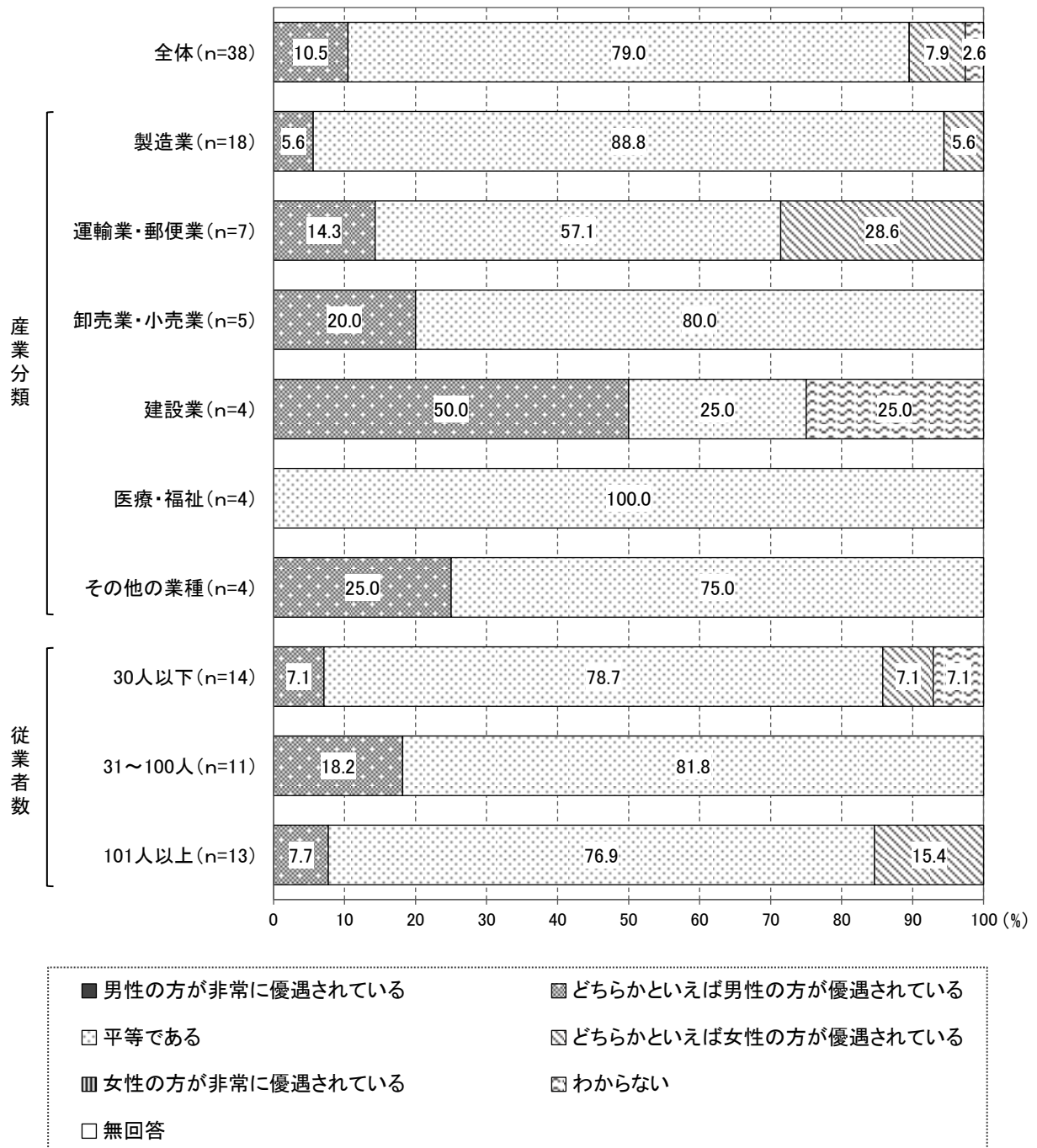
全体では、「平等である」が84.3%と最も高く、次いで、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」(10.5%)、「男性の方が非常に優遇されている」・「どちらかといえば女性の方が優遇されている」(2.6%で同率)の順となっています。



- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

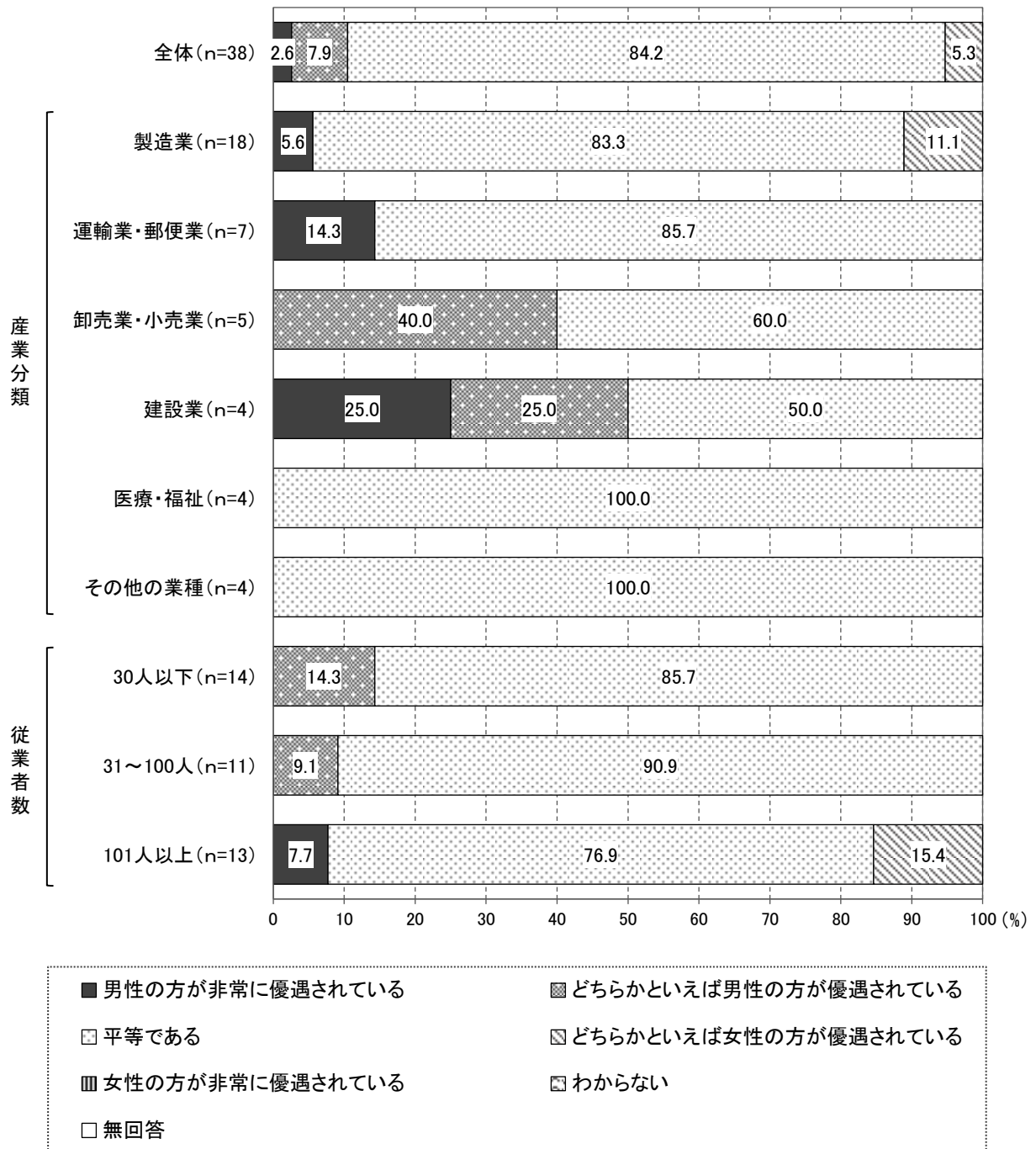
⑤ 仕事の内容

全体では、「平等である」が79.0%と最も高く、次いで、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」(10.5%)、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」(7.9%)の順となっています。



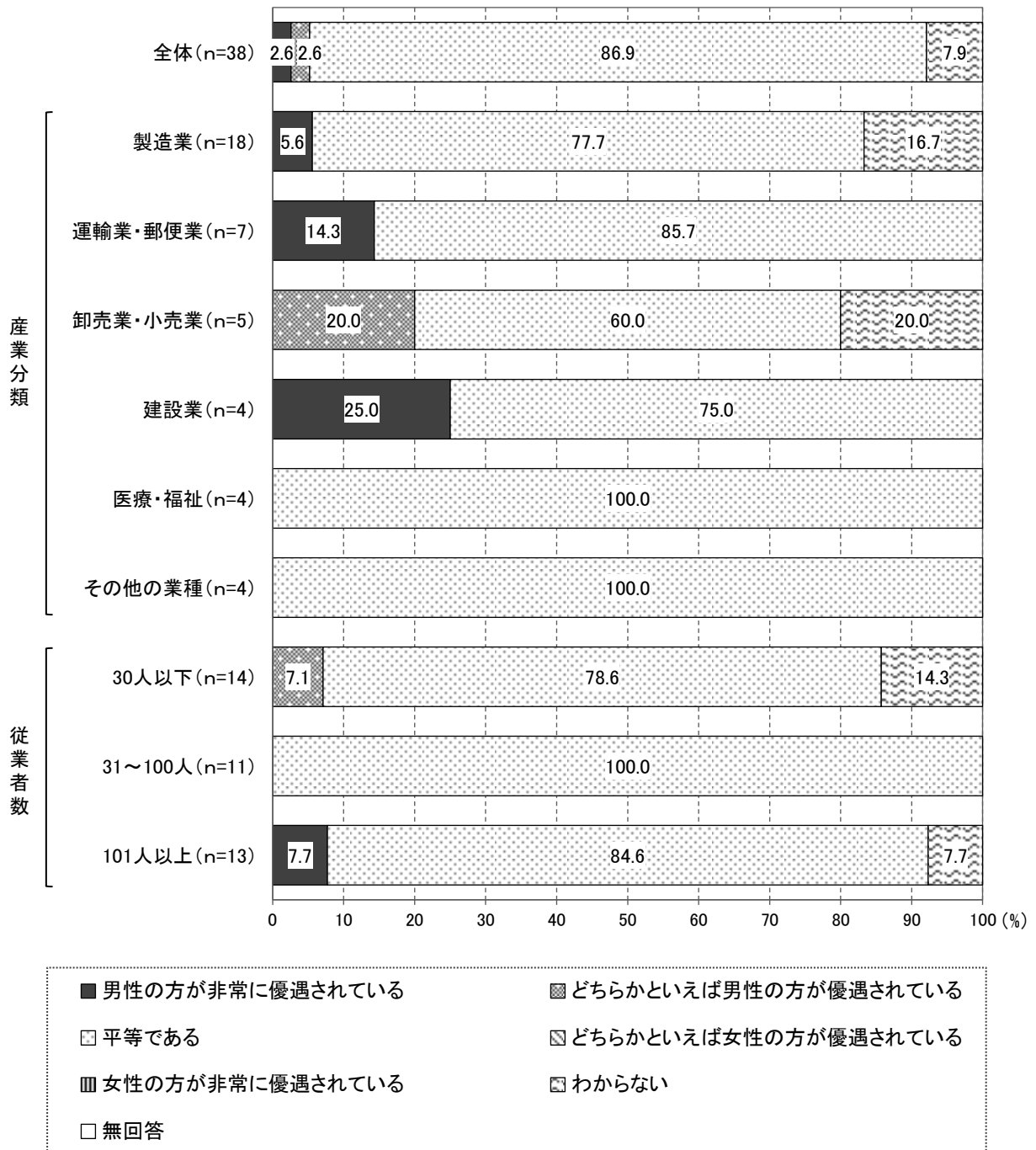
⑥ 仕事に対する責任の求められ方

全体では、「平等である」が84.2%と最も高く、次いで、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」(7.9%)、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」(5.3%)の順となっています。



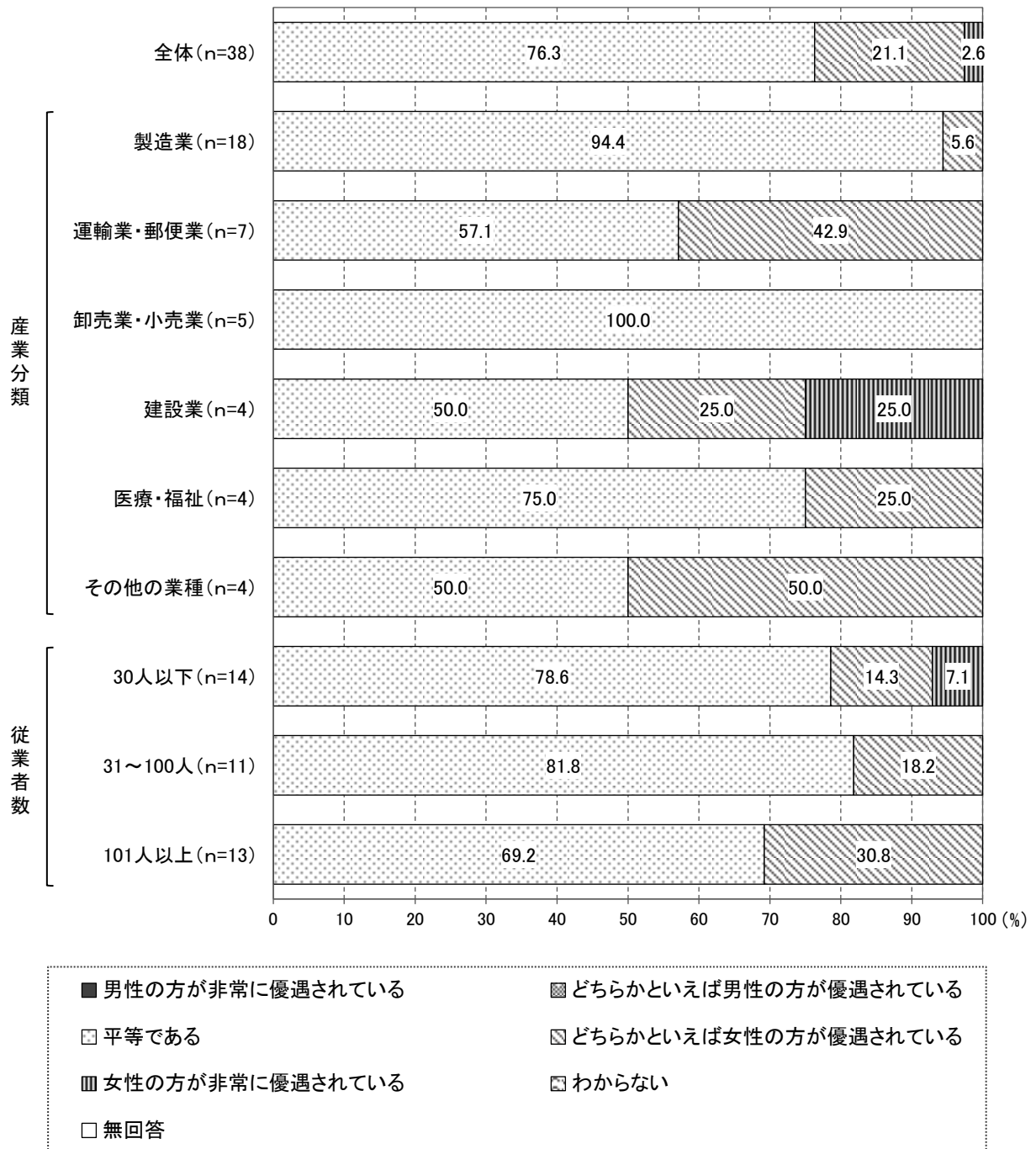
⑦ 研修の機会や内容

全体では、「平等である」が86.9%と最も高く、次いで、「わからない」(7.9%)、「男性の方が非常に優遇されている」・「どちらかといえば男性の方が優遇されている」(2.6%で同率)の順となっています。



⑧ 有給休暇や育児休業・介護休業等の取得のしやすさ

全体では、「平等である」が76.3%と最も高く、次いで、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」(21.1%)、「女性の方が非常に優遇されている」(2.6%)の順となっています。



Ⅲ 調査票（参考）

「第4次海南市人権施策推進行動計画・男女共同参画基本計画」策定のためのアンケート

～ご協力のお願～

貴事業所におかれましては、日頃から本市の行政運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

現在、海南市では、人権施策推進行動計画並びに男女共同参画基本計画を策定し、一人ひとりの人権が尊重される社会の実現のため取り組みを進めています。今年度は、それぞれの計画の改定年となっていることから、本市に所在する事業所に対して、人権及び男女共同参画に関するお考えをおうかがいし、計画策定の基本的な資料とさせていただきたいと考えております。

ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、お考えをお寄せくださいますようお願い申し上げます。

令和3年7月 海南市

《ご記入に当たって》

1. 回答は、貴事業所における代表者または人権啓発及び男女共同参画の取り組みを推進されているご担当者がお答えくださるようお願いいたします。
2. 調査結果は統計的に処理します。また、無記名であるため個別の事業所の状況や回答の内容が外部に公表されることはありません。
3. それぞれの設問について、当てはまる番号に○または数字をご記入いただき、「その他」を選ばれた場合については、お考えをご記入ください
4. ご記入いただいたアンケート票は、**令和3年8月3日（火）までに**、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストに投函してください。

《お問い合わせ先》

海南市 総務部 市民交流課 人権推進係

TEL：483-8439 FAX：482-0099

E-mail:siminkoryu@city.kainan.lg.jp

◆貴事業所についてご回答ください。

A. 貴事業所の営まれている産業分類は次のうちどれですか。(該当する番号に○)

1. 農林漁業	2. 建設業
3. 製造業	4. 電気・ガス・熱供給・水道業
5. 情報通信業	6. 運輸業・郵便業
7. 卸売業・小売業	8. 金融業・保険業
9. 不動産業・物品賃貸業	10. 学術・専門・技術サービス業
11. 宿泊業・飲食サービス業	12. 生活関連サービス業・娯楽業
13. 教育・学習支援業	14. 医療・福祉
15. 複合サービス業（郵便局、協同組合等）	16. その他のサービス業

B. 現在の貴事業所の従業者数についてご回答ください。(数字を記入)

	男性	女性	合計
①経営者（役員含む）、家族従業者	人	人	人
②正規従業員（正社員・正職員）	人	人	人
③非正規従業員（パート・契約社員等）	人	人	人

◆以下、アンケートにご回答ください。

問1 人権に関する事柄で、貴事業所において、特に関心があることはどのようなことですか。(○は
いくつでも)

1. 公正な採用選考の実施	2. 職場におけるハラスメントの防止
3. 男女が共に能力を発揮できる職場づくり	4. 高齢者の経験やノウハウを生かす職場づくり
5. 障害のある人が十分に能力を発揮できる職場づくり	
6. 疾患を抱える人（がん等療養者など）が治療と仕事を両立できる職場づくり	
7. うつなどの精神疾患の予防や早期発見・早期治療などのメンタルヘルス対策	
8. さまざまな国籍の人たちと共に働くための職場づくり	
9. 個人情報保護	10. 環境保護に配慮した企業活動
11. 福利厚生充実	
12. その他（具体的に）	
[]

問2 人権に関する取り組みを進めることにより、貴事業所における人権意識が高まることによってもたらされる効果について、どのようなことがあると考えられますか。（〇はいくつでも）

<ol style="list-style-type: none"> 1. 有能な人材が集まる 2. 勤労意欲が増進する 3. 職場の活性化につながる 4. 個人の能力が発揮され、生産効率向上につながる 5. 製品やサービスの質の向上につながる 6. 企業の社会的イメージの向上、信用確保につながる 7. 人権侵害の防止につながる 8. 企業の社会的責任（CSR）の推進につながる 9. わからない 10. その他（具体的に） <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> [] </div>
--

問3 男女がともに育児・介護をしながら働けたり、ワーク・ライフ・バランスの向上を図れたりするよう、取り組んでいることはありますか。次の項目について、貴事業所の状況に近いものを1つずつ選んで〇をつけてください。

項目	現在、取り組んでいる	今後、取り組みたい	取り組む予定はない
① 有給休暇の取得を促すこと	1	2	3
② 男性への育児・介護休暇や短時間勤務制度の利用を促すこと	1	2	3
③ 長時間残業の削減や労働時間の短縮等、働き方の見直し	1	2	3
④ 仕事と育児・介護の両立支援制度を利用しやすい事業所の雰囲気づくり	1	2	3
⑤ 従業員に対する研修や啓発	1	2	3
⑥ テレワークができる環境の整備	1	2	3

問4 女性の継続就業を困難にする原因はどこにあると考えますか。(〇はいくつでも)

1. 「男性は仕事、女性は家庭」という考えがあるから 2. 結婚・出産による退職の慣行があるから 3. 雇用条件や就業環境が、家庭生活との両立に対する配慮に欠けるから 4. 家事・育児・介護等、家庭における女性の負担が大きいから 5. 女性自身の意識に問題があるから 6. わからない 7. その他(具体的に) []
--

問5 現在、貴事業所における女性と男性は平等だと思いますか。次の項目について、貴事業所の状況に近いものを1つずつ選んで〇をつけてください。

項目	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない
① 採用時の条件	1	2	3	4	5	6
② 賃金	1	2	3	4	5	6
③ 昇進・昇給	1	2	3	4	5	6
④ 能力評価	1	2	3	4	5	6
⑤ 仕事の内容	1	2	3	4	5	6
⑥ 仕事に対する責任の求められ方	1	2	3	4	5	6
⑦ 研修の機会や内容	1	2	3	4	5	6
⑧ 有給休暇や育児休業・介護休業等の取得のしやすさ	1	2	3	4	5	6

これで質問は終わりです。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

「第4次海南市人権施策推進行動計画」及び
「第4次海南市男女共同参画基本計画」策定のための
事業所調査 結果報告書

令和3年9月

企画・編集 海南市 総務部 市民交流課 人権推進係